

2006年度 第2回「ENEOS 花壇整備と自然観察会」実施について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、8月5日(土)、社員およびその家族が、日比谷公園第1花壇を整備し、園内の自然観察会を行いましたのでお知らせいたします。今回は、遅い梅雨明けから一転した夏の日差しの中、日頃から日比谷公園を利用している方に加え、遠方からのボランティアも加わり、総勢21名が参加いたしました。

参加者は、グリーンアドバイザー※の指導を受けながら、夏の暑さに疲れた花の植替え、除草、花がらとり、水やりなど、花壇の整備作業に汗を流しました。また、植生コンサルタントの泉健司氏を講師に迎え、「自然のカケラ探しをしよう」をテーマにした自然観察会を行いました。都心の公園内でも生命を育んでいる虫、木、雑草の生態を学ぶとともに、子供たちは、木の実・草花と紙粘土を用いた工作に取り組みました。

参加者からは「都会の公園にも自然があることに感動し、大切にしていきたい」、「花壇を整備することで、日比谷公園にますます愛着が増した」「今まで何げなく訪れていた公園が自分の庭であるかのように思え、今後も整備活動に参加したい」といった感想が寄せられ、身の回りの自然環境について関心をもつきっかけづくりができました。

当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」と掲げ、CSR活動強化の一環として、社会とのかかわりを大切に考え、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も日比谷公園の花壇整備を通して、緑あふれる都市の景観形成に貢献いたします。また、本活動をはじめ、ENEOSカードによる社団法人国土緑化推進機構への寄付、「ENEOSの森」の全国展開による森林保全、「東京グリーンシップアクション」への参加による里山保全等、さまざまな環境・自然保護活動を継続的に実施してまいります。

※ グリーンアドバイザー:花などの植物の育て方を適切に教え、正しい情報を提供できる専門家



<花壇整備の様様>



<自然工作の様様>

以上